

待望の太田・富磯間を結ぶ 「帆越山トンネル」開通！

平成12年度から工事がはじまった太田・富磯間を結ぶ「帆越山トンネル」が8月3日に開通することとなり、帆越山トンネル太田側のトンネル内で開通式が行われました。

4年の歳月をかけて行われた工事の概要は、トンネルの延長が1、857m、幅員7.5m、総工費約43億6千万円となっております。

当日行われた開通式には、花田町長や工事関係者、地域住民など約百二十名が出席しました。

初めに、花田町長・函館土木現業所長のあいさつ、テープカットなどが行われた後、通り初めとして工事関係者の説明を受けながら出席者全員でトンネル内をウォーキングしました。

これまで太田・富磯間の道路は落石や岩石崩壊などの自然災害や、台風・低気圧による高波、越波の発生で通行止めとなり、太田地区が孤立することがありましたが、このトンネルの完成でこれらの問題も解消されることとなります。

